

宮崎手漉き和紙を再興し、宮崎の暮らしと文化をもっと豊かに

会社名 紙漉 福田

会社概要 手漉き和紙 製造・販売

1. 相談のきっかけ

手漉き和紙の工場となる事業所を探していた時に、知人の紹介でよろず支援拠点を知り、創業に関する相談をすることとなった。

2. 課題整理・分析

漠然と、地元宮崎県で手漉き和紙を事業としてやりたいという思いはあるものの、事業としての具体性がない。

3. 解決策の提案

どのような事業展開とするか、収益性の確保をどうするかという観点から、まずは事業計画書を作ることを提案した。

4. 成果

多分野のCOや他の協力機関の力を借りながら、水質や周辺環境の問題、資金の問題を解決して事業所を開業することができた。
事業計画書を作成するにあたり、市場調査や資金計画を立てる中で、自身の事業の目的、事業展開、収益力、資金繰りという点を考えるきっかけになり、事業の道筋が見えた。

5. 相談者の声（ 福田 雅美 様）

事業所の選定や出店計画の段階で、たくさんのコーディネーターの力を借り、無事に創業することができた。

また、宮崎県よろず支援拠点主催の女性起業家育成プロジェクトに応募することにより、自身の事業の方向性が明確になった。

資金繰りや不動産に関する専門分野、集客等、多方面の相談ができるよろず支援拠点を活用できてよかった。